# ドライブレコーダー
# 「SL-C1080DR17」

## 取扱説明書 兼 製品保証書

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

このマニュアルでは、操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の前にかならずお読みください。また、本マニュアルは保証書も兼ねております。読み終わったら大切に保管ください。

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。 |
| ⚠注意 | この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。 |

⊘ 「してはいけない」ことを示します

ⓘ 「しなければならないこと」を示します

## 安全にお使いいただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください

### ⚠警告

⊘ **運転者は走行中の操作または、表示を注視しないでください。**
運転中にボタンの操作をしたりSD カードの出し入れをしないでください。また、画面の表示を注視しないでください。けがや事故の原因になります。操作は、必ず安全な場所に車を停車させて行ってください。

⊘ **分解、修理及び改造しないでください。**
分解・修理、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのはやめてください。火災・感電、故障の原因になります。修理は販売店に依頼してください。

ⓘ **コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回してください。**
コードは視界の妨げやアクセル・サイドブレーキレバー・クラッチ・ブレーキペダル・足などに巻き付かないよう、付属の配線留め具を使用し、まとめたり固定しておくなどしてください。

ⓘ **指定のバッテリーを使用してください。**
お使いになれるバッテリーは搭載の専用バッテリーのみです。市販のバッテリーは使用しないでください。

### ⚠危険

⊘ **故障や異常のまま使用しないでください。**
万一、故障や異常（異物が入った・煙が出る・異臭がするなど）が起こった場合は、ただちに使用を中止し、必ず販売店に相談してください。そのまま使用を続けると、事故や火災・感電の原因になります

⊘ **バッテリーは火中に投入しないでください。**
バッテリーは火中に投入しないでください。火災ややけどの原因になります。

⊘ **SDカードは、乳幼児の手の届くところに置かないでください。**
あやまって、飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師へご相談してください。

ⓘ **指示に従って設置・配線してください。**
本書の「取り付け方法」に従って正しく設置・配線してください。事故や火災、けがの原因になります。

⊘ **水中では使用しないでください。**
本機は水中での使用を保証したものではありません。水の中では使用しないでください。故障の原因になります。

### ⚠警告

⊘ **運転や視界の妨げになる場所に絶対に取り付けないでください。**
前方・後方の視界の妨げになる場所へは絶対に取り付けないでください。事故やけがの原因になります。

⊘ **エアバッグのカバー部分や動作の妨げになる場所に、絶対に取り付けないでください。**
エアバッグのカバー部分や、動作時にエアバッグに当たる恐れのある場所には取り付けないでください。エアバッグが正常に作動しなかったり、動作したエアバッグで本機が飛ばされ、事故やけがの原因になります。

ⓘ **はずれたり、落下しないよう、しっかり取り付けてください。**
ネジがゆるんでいたり、固定が弱いと、走行中にはずれる・落下する等、事故やけがの原因になります。

ⓘ **取り付けには付属の部品を使用してください。**
取り付けの際には必ず付属の取付マウントを使用してください。指定のマウント以外のマウントや改造したマウントを使用すると、落下等により事故やけがの原因になります。

ⓘ **細かい部品等は乳幼児の手の届かないところに保管してください。**
付属品には、小さな部品が含まれます。使用しないときは乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込む等の事故の原因になります。万一飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

### ⚠注意

⊘ **挿入口に手・指を入れないでください。**
手や指を挟まれるなど、けがの原因になることがあります。特に乳幼児にご注意ください。

⊘ **水をこぼしたり、濡れた手でさわらないでください。**
表示部が開いているときや、各ケーブル接続端子が剥き出しのときなどは、防水効果が得られません。このような場合に水に濡らす、濡れた手で触る等しないでください。火災・感電、故障の原因となることがあります。

⊘ **コードを傷つけないでください。**
コードを挟んだり切ったりしないでください。通信異常の原因になるばかりでなく、断線やショートにより、火災・感電、故障の原因になることがあります。

⊘ **機器内部に異物を入れないでください。**
本機の内部に金属物や燃えやすいものが入ると、故障や感電、火災等の原因になります。特に乳幼児にご注意ください。

⊘ **落下させたり、強い衝撃を与えないでください。**
本機に強い衝撃を与えないでください。故障・けが等の原因になることがあります。

⊘ **エンジンを止めた状態で長時間使用しないでください。**
バッテリーが上がり、エンジンが掛からなくなることがあります。

⊘ **高温になる場所に長時間放置しないでください。**
炎天下や高温になる場所に長時間放置しないでください。故障・破損の恐れがあります。

⊘ **薬品類をかけたり、薬品類の付いた手で触らないでください。**
ガソリンやエンジンオイル・洗剤類などの薬品が本機に付着しないようにしてください。破損・変形、故障の原因になることがあります。

## 注意事項

- 本機は、舗装された公道を走行する車両に取り付けて使用するものです。オフロード等の舗装されていない道路を走行する車両や競技車両には使用できません。
- LED式信号機を映した場合、信号が点滅または消灯して映ってしまうことがあります。これはLED信号の同調によるもので、故障ではありません。またこれらについて、弊社では一切の責任を負いかねます。
- 本機で記録した内容は、個人として楽しむなどの他、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 本機で記録した内容は、使用方法によって、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますのでご注意ください。

### 本体の取り扱いについて

- ドライブレコーダーは事故を防止する装置ではありません。また、状況によっては映像・画像ファイルが記録されない場合があります。
- 本体は精密機器です。絶対に落下させないでください。落下した製品は使用しないでください。
- カメラレンズの汚れを拭き取る場合は、クリーニングクロス等を使い、爪を立てずに指の腹で軽く拭いてください。
- 運転中に本機の操作や画面を注視しないでください。
- 車両のバッテリーが少なくなっている場合、画像が記録されない場合があります。
- ホコリや振動が多い場所に本機を長時間放置しないでください。火災や感電の原因となることがあります。
- 長期間ご使用にならない場合は、バッテリーとSDカードを本体より抜き出してから、風通しのよい場所に保管してください。

### SDカードの取り扱いについて

- SD カードは精密品です。落下・水濡れ・静電気に十分注意してください。持ち運ぶときは市販のハードケースに入れてください。
- SD カードは消耗品です。定期的に新しい物と交換してください（使用期限は各 SD カードのメーカーの保証回数によります）。保証回数を超えた SD カードを使用すると、正常にファイルが記録されない場合があります。
- SD カードを抜き差しするときは、必ず電源をお切りください。電源が入ったまま、SD カードを抜き差しすると、SD カード内のデータを破損する恐れがあります。
- 本機で使用する SD カードを他の機器で使用しないでください。他の機器のデータが入っている SD カードを使用すると、本機が誤動作を起こすことがあります。
- SD カードのフォーマットを行う際は、ファイルシステムを FAT16 または FAT32 形式で行ってください。
- すべてのSDカードの動作を保証するものではありません。SDカードによっては正常に動作しない場合があります。

### 免責事項について

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により損害が生じた場合、原則として有料での修理とさせていただきます。
- 本機の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、本機の故障などにより、撮影が記録されなかった場合、および、撮影記録されていたデータが変化・消失した場合、その内容の補償はできません。
- 不適切な使用及び装着、改造による事故について、弊社は一切の責任を負いません。
- 本機をイタズラ等、他人の迷惑となる行為に使用しないでください。弊社は一切の責任を負いません。

## ユーザーサポート

**製品不良が発生した際は、ご購入店、または下記までご相談ください。**

**［お電話、メールによるお問い合わせ］**

**ルックイースト サポートセンター**

**〒121-0836**
**東京都足立区入谷8-7-20**
**ルックイースト物流センター内**

**［営業時間：平日 11:00～18：00］**

**TEL：03-5837-4401**
**Mail：support@lookeast.co.jp**

**※ お電話でのお問い合せは混雑が予想されるため、メールをご利用下さいますよう、お願い致します。**

**※ WEBサイトからもご質問を受け付けています。**
**http://www.lookeast.co.jp/support/**

## 保証書

本マニュアルは、製品保証書も兼ねております。
大切に保管くださいますよう、お願いいたします。

**保証適応外：** 次の場合は有償修理となります。
(1) ご購入日から保証期間が経過した場合。(2) 本保証書のご提示がない場合。(3) 本保証書の所定事項の未記入、複製、あるいは字句を訂正された場合。(4) 火災、地震、落雷、風水害、塩害、その他天変地異や異常電圧などの外的要因に起因する故障および破損の場合。
(5) お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃等、製品のお取り扱いが適正でないために生じた故障および破損の場合。(6) お客様による使用の誤り、あるいは不当な改造、修理、分解による故障および破損の場合。(7) お客様による、ファームウェアの更新により生じた故障および破損の場合。(8) 接続時の不備に起因する故障および破損、または接続している他のパーツや機器に起因する故障および破損の場合。
(9) ソフトウェア、ドライバ類の組み合わせ、競合により生じた故障および破損の場合。(10) 弊社以外で改造、調整、パーツ交換などをされた場合。(11) 付属品などの消耗による交換の場合。(12) 日本国外での使用の場合。(13) その他弊社の判断に基づき有償と認められる場合。

| 保証書　SL-C1080DR17 (V1.0) |
|---|
| 購入店舗 |
| お買い上げ年月日（保証期間 3ヶ月）<br>年　　　月　　　日 |

## 最初に・・・

本製品は12Vの普通乗用車にのみ対応しています。トラック等の24V車には対応していませんのでご注意下さい。

※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※

シガーアダプタには 12V – 24V と表記されていますが、通常エンジン起動時にかかる電圧は24Vを超える為、24V対応車での使用は故障の原因となります。

尚、24V車でもご利用可能なシガーアダプタを別途販売しておりますので、詳しくは弊社までご相談下さい。

## パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。
お使いになる前に、すべてが揃っているかを確認してください。
なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品等ございましたら、すぐにお買い上げの販売店または当社までご連絡ください。

- 本体 -------------------------------------- 1
- 車載マウンタ ----------------------------- 1
- シガープラグアダプタ --------------------- 1
- USBケーブル（USB[A] – mini USB） ------- 1
- マニュアル/保証書（本紙） ----------------- 1

※ micro SDカードは同梱していません。別途お買い求めください。

## 注意事項

**※ 動体検知、衝撃検知機能について ※**

本製品には、動体検知機能、及び衝撃検知機能が搭載されておりますが、反応に個体差もあることから当社では保証対象外の機能として取り扱わせていただいております。設定を行うことは可能となっていますが、これに関するお問い合せにはお答えすることができません。予めご了承下さい。

**※ バッテリーについて ※**

本製品には、バッテリーを搭載していますが、これは時間や設定保存の為のものであり、このバッテリー駆動による動作を目的したものではございません。ご利用の際は、必ずシガーアダプタに接続下さいますよう、お願いいたします。（初期設定時を除く）

**※ 使用方法について ※**

本製品は車載専用「ドライブレコーダー」となります。
シガーアダプタに接続した状態でのみ撮影可能な製品となり、パソコン等に接続したバッテリー充電によるご使用はいただけません。
予めご了承下さい。

**※ メモリーカードについて ※**

本製品はメモリーカード（別売り）にのみデータを保存することができます。メモリーカードが挿入されていない場合、動画や静止画を撮影することができませんので、ご注意下さい。
また、対応するメモリーカードは、micro SDカード及びSDHCカードの32GBまでとなっております。相性による動作不良におきましては、保証規定をご確認ください。

**※ 電波の干渉について ※**

地デジやGPSなどの機器を併用されている場合、発生する電波による干渉により、これらの製品の反応が悪くなる場合がございます。その際は、ドライブレコーダーの取り付け位置を変更するなど、なるべく距離を置いた場所に設置するようにしてください。また、これらの理由による動作不良は保証対象外となります。電波干渉の無い状態での正常動作が確認された場合は、正常品としての扱いになりますので予めご了承下さい。

## 基本操作

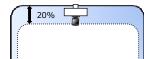
| | |
|---|---|
| ① ダウン ボタン | ⑩ ファイルロック ボタン |
| ② メニュー ボタン | ⑪ Micro SD/SDHC カード スロット |
| ③ アップ ボタン | ⑫ 電源 ボタン |
| ④ マイク | ⑬ レンズ |
| ⑤ インジケーターランプ | ⑭ mini HDMI ソケット |
| ⑥ ディスプレイ | ⑮ ブラケット用ソケット |
| ⑦ 電源ランプ | ⑯ mini USB ソケット |
| ⑧ OK ボタン | ⑰ 排熱口 |
| ⑨ MODE ボタン | ⑱ RESET ボタン |

**注意**

・本製品は運転状況や交通事故を記録することを目的とした機器であり、全てを記録できることを保証するものではありません。
・万が一、映像が記録されなかった場合や、記録したデータが破損した場合などについて、弊社は一切の責任を負いかねます。
・なお、本製品は、事故の検証に役立つことも目的の一つとされる製品ではございますが、完全な証拠としての効力を保証するものではなく、これらの場合においても弊社は一切の責任を負いかねますことをご了承ください。

## 取り付け位置について

取り付け時の注意

・フロントガラスの上部20%の範囲内に取り付けてください。
・視界の妨げにならないように取り付けてください。
・ワイパーの拭き取り範囲内にとりつけてください。
・ルームミラーの操作に干渉しない場所に取り付けてください。
・車検証ステッカー等に重ならないように取り付けてください。
・フロントガラス縁の着色部や視界の妨げとなる場所を避けて取り付けてください。
・エアバッグの動作や運転の妨げにならないように取り付けてください。

フロントガラス

## 取り付け手順

1、本体前方（レンズ側）から［ブラケット用ソケット］にブラケットをはめ込みます。

2、ブラケットの中間部にある［つまみ］を回転させ、固定します。

3、フロントガラスに吸盤を押し付けながら、固定［留め具］を下ろし、しっかりと固定します。

4、付属のシガープラグを本体のUSBソケットに接続します。

5、最後に、シガープラグを車のシガーソケットに接続し、エンジン開始と共に録画を始めることができます。

## メモリーカード挿入

**micro SD、SDHC カード 最大32GBまで**

メモリーカードは向きに注意して、図の方向で挿入して下さい。
カードはカチッと鳴るまでしっかりと奥まで挿入して下さい。
取り出す際は、ツメ等で一度奥まで押し込み、先を出してから取り出して下さい。

**メモリーカードは、相性等により使用できないものもございます。認識しない、録画されない等の問題が生じたい際は、別のメモリーカードをご利用ください。尚、相性による不具合に置きましては保証対象外となりますので、予めご了承下さい。**

記録したデータは本体（プレビューモード）の他、パソコンでも再生することができます。付属のUSBケーブルを使用して本体とパソコンを繋ぐか、メモリーカードを取り出し、読み込みが可能なパソコンまたは、カードリーダーを使用してください。ご不明な場合は、パソコンの購入先にご相談してください。
※ 本体とパソコンを直接接続した場合、「ディスク」及び「PCカメラ」の選択が可能です。「ディスク」の場合は、保存データを読み込みます。「PCカメラ」の場合は、PCカメラとして使用することができますが、保証対象外とさせていただきます。
また、記録され動画データのファイル形式は「AVI」となっておりますので、これに対応する再生ソフト及びコーデックは、お客様のご責任のもとでご利用下さい。

# 基本操作

### 起動する

- ■ 電源ボタンを押す
- ■ 車のエンジンをかける

### ズームする

■ アップ、ダウンボタンを押す
動画・静止画・プレビューの各モードで、ズームができます。

### モードを切り替える

■ モードボタンを押す
「動画」「静止画」「プレビュー」の3種類のモード切替

### メニューを開く

■ メニューボタンを押す
各モードの設定ができます。2回押すと設定メニュー画面に移動します。

### 撮影開始、停止、再生する

■ OKボタンを押す
動画・静止画モード：撮影開始、停止
プレビューモード：再生、一時停止

### ファイルロック（手動）

■ 手動でファイルを保護する
動画撮影中にボタンを押すと画面中央上部に が表示されロックされます

# 動画データ保存について

録画されたデータは、メモリーカードに保存されます。
データは「サイクル録画時間」で設定した時間ごとに「1つのデータ」として区切られます。

SDカードの容量がいっぱいになった場合は、自動で一番最初のデータから上書き保存を繰り返します。← サイクル録画機能

保存ファイル形式は、動画［AVI］、静止画［JPEG］となります。

# 録画時間の目安

メモリーカードの容量により、録画時間は異なります。
以下の表を目安としてください。

| 容量 | 1920x1080 | 1440x720 | 1280x720 |
|---|---|---|---|
| 4GB | 約25分 | 約20分 | 約27分 |
| 8GB | 約50分 | 約40分 | 約55分 |
| 16GB | 約100分 | 約80分 | 約110分 |
| 32GB | 約200分 | 約160分 | 約220分 |

- ・相性により正常に記録されない場合もございます。
- ・メモリーカードは最大32GBまで対応しています。
- ・上記は目安となり、撮影環境や対象により数値は大きく異なる場合がございます。予めご了承下さい。

# LED信号機について

LEDの信号機を撮影した場合、周波数の同期により点滅及び、消灯しているように撮影されることがあります。この現象は、東日本と西日本により、周波数が異なるため、ご利用の地域により設定を変更する必要がございます。
上記の症状が起こる場合は、設定より、以下の項目を変更して下さい。

［電源周波数］→［50Hz］/［60Hz］

いずれかに変更することで、軽減される場合がございます。
尚、本設定はLEDの信号の点滅、消灯を完全に防ぐものではございません。こちらの設定を変更しても環境等で変わらない場合も御座いますので、予めご了承下さい。

# 録音機能について

本製品にはプライバシー保護の為、録音機能を停止させることも可能です。
会話等を録音したくない場合は、以下の項目を変更して下さい。

［録音機能］→［オフ］

# 動画を撮影する

本製品では起動時に「動画モード」が開く設定となっています。他のモードを操作中は、「動画モード」に切り替えて操作を行って下さい。また、動画撮影を停止させた状態でメニューボタンを押すと下記、設定メニューが表示されます。
自動と手動の2種類の方法で行うことができます。

**自動録画：**エンジンの起動と同時に自動録画が開始される設計となっています。
**手動録画：**起動中に「OKボタン」を押すことで録画を開始することができます。
いずれの場合も撮影中に「OKボタン」を押すと、録画を停止します。

# 画面表示

# 設定メニュー

| | | |
|---|---|---|
| 解像度 | ： | 撮影解像度を設定 |
| サイクル録画時間 | ： | 1ファイルの録画時間を設定 |
| 露出補正 | ： | 露出補正の設定 |
| 動体検知 | ： | 動体検知の有無を設定 |
| 録音機能 | ： | 録音機能の有無を設定 |
| 日付スタンプ | ： | 日時表示の有無を設定 |

# 動体検知機能

動体検知機能とは、撮影画面に動きを捉えた場合にのみ、自動で録画を行う機能です。

**自動録画開始！**
**動きがなくなるまで撮影され、動きがなくなった後、約35秒間撮影します。**

※ 暗所では反応しづらい場合があります。
※ 検知距離は明るい場所で1m程度となります。
※ 検知機能の距離による反応を理由にした、交換、ご返品、ご返金等は保証対象外となり、お受け致しかねます。ご了承下さい。

# 衝撃検知機能

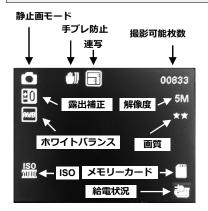
衝撃検知機能とは、事故などで本体に衝撃を検知した際、録画中のデータを自動でロック（保護）し、サイクル録画により上書きを防止することができます。

**撮影中に衝撃を検知すると自動で撮影データをロック！**

※ 設定したサイクル録画時間を経過するとロックが解除され、通常の撮影を続けます。
※ ロック中は、画面上部中央に鍵マークが表示されます。

## 静止画を撮影する

他のモードを操作中は、「静止画モード」に切り替えて操作を行って下さい。「OKボタン」がシャッターボタンとなり、撮影することができます。
また、メニューボタンを押すことで下記、設定メニューが表示されます。

## 画面表示

## 設定メニュー

撮影モード　：　撮影モードを設定
解像度　：　解像度を設定
連写　：　連写機能の有無を設定
画質　：　画質を設定
シャープネス　：　シャープネスを設定
ホワイトバランス　：　ホワイトバランスを設定
カラー　：　カラーを設定
ISO　：　ISOを設定
露出補正　：　露出補正を設定
手ブレ防止機能　：　手ブレ防止機能の有無を設定
クィックプレビュー　：　撮影後のプレビュー時間を設定
日付スタンプ　：　日時表示の有無を設定

## プレビューする

撮影したデータは、本体液晶にて確認することもできます。プレビューモードにて、▼ボタンを押すとサムネイル表示となります。 動画は、OKボタンを押すと再生/一時停止、再生中に▲▼ボタンを1回押すとボリューム調整ができます。静止画は、▲▼ボタンを押すことで、画像中央付近へ拡大縮小が可能です。

## 画面表示

## 設定メニュー

データの削除　：　データを削除します。
データの保護　：　データを保護（ロック）します。
スライドショー　：　スライドショーを開始します。
（スライドショーは、静止画のみ）

## 設定メニューの操作方法

メニューボタン を押し、メニューを開きます。

▲ ▼ ボタンでメニューを選択し、OKボタンで選択ページに移動。

再度 ▲ ▼ ボタンで選択肢を選び、OKボタンで決定。

## 設定メニュー

各モードにて、メニューボタンを2回押すことで、設定メニューを開くことができます。▲▼ボタンで項目を選び、OKボタンで決定して下さい。

### 日付/時刻

日付と時刻の設定ができます。▲▼ボタンで数値を変更し、OKボタンで次へ。最後の表示方法を変更し終えたら、再度メニューボタンでトップ画面に戻り、設定が完了します。

### オートシャットダウン

動画撮影および一切の操作がない時、自動で電源オフにすることができます。［オフ］に設定するとオートシャットダウン機能を無効にすることができます。
※こちらの機能は、使用環境に左右される場合がある為、申し訳ありませんが、保証対象外とさせていただきます。

### 操作音

操作音の有無を設定することができます。

### 言語

9カ国の言語から選択することができます。

### TVモード

プレビューモードをテレビに表示することができます。
※日本国内では、NTSCを選択してください。
※本体へ給電できる環境が必要です。

### 電源周波数

LED信号機の点滅及び消灯の際、電源周波数を変更することで症状を減少させることができる場合があります。

### 衝撃検知

本体に衝撃を検知した際、録画中のデータを自動でロック（保護）し、サイクル録画により上書きを防止することができます。

### 省電力モード

一定時間が経過すると画面表示を消すことができます。画面表示が消えても録画は継続して行われています。また、［常時点灯］に設定することで画面表示を常に行うこともできます。

## 設定メニュー

### フォーマット

挿入したメモリーカードのデータを全て消去できます。

### 初期設定に戻す

工場出荷時の状態に戻すことができます。

### バージョン

バージョンの確認を行うことができます。

## 仕様

| 項目 | 規格 |
| --- | --- |
| 型番 | SL-C1080DR17 |
| レンズ | 110度 ワイドアングル |
| 液晶 | 2.7インチ TFT LCD |
| 動画<br>フレームレート (max) | 1080P（1920 x 1080）：24fps<br>1080P（1440 x 1080）：30fps<br>720P（1280 x 720）：30fps<br>WVGA（848 x 480）：30fps<br>VGA（640 x 480）：30fps |
| ファイル形式 | 動画：AVI<br>静止画：JPEG |
| 静止画 | 12M（4032 x 3024）<br>10M（3648 x 2736）<br>8M（3264 x 2448）<br>5M（2592 x 1944）<br>3M（2048 x 1536）<br>2MHD（1920 x 1080）<br>VGA（640 x 480）<br>1.3M（1280 x 960） |
| メディア | micro SD / SDHC<br>（最大32GB） |
| コネクタ | USB2.0 / HDMI OUT |
| 機能 | 衝撃検知（動画）<br>動体検知（動画）<br>連写（静止画）<br>手ブレ防止（静止画） |
| 言語 | 9カ国語対応 |

仕様は予告なく変更となる場合がございます。
予めご了承下さい。